

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	●研究の名称 金属アレルギー患者におけるスプラバシンの血中濃度に関する後ろ向き研究
	●研究の対象 2014年1月から2022年3月までの浜松医科大学医学部附属病院皮膚科において金属パッチテストを行った患者30例を対象とする。
	●研究の目的 金属アレルギーの罹患率は世界でおよそ15%とされている。現在のところ治療法は原因金属からの回避、および対症療法としてのステロイド剤にとどまっている。しかし、金属は日用品、また食物中にも多く含まれ、完全に回避することは極めて困難であるため、一度金属に感作されると、その発症は年余にわたり、多くの患者でQOLが著しく阻害されている。動物実験でスプラバシンという物質が金属アレルギー発症に抑制的機能を発揮している可能性が考えられた。本研究ではヒト金属アレルギー患者における血中スプラバシンの定量を行うことで、スプラバシンと金属アレルギーとの関連を検証する。
	●研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2022年3月まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は 提供する試 料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報 情報：病歴、合併症、検査データ 等 試料：検査目的で保存した血清
利用する者	●機関名および責任者名

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

の範囲	浜松医科大学 医学部皮膚科学講座 助教 中澤慎介
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学 医学部皮膚科学講座 助教 中澤慎介
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールをお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学 部署名： 皮膚科学講座 担当者： 中澤慎介 TEL： 053-435-2303 E-mail： szawa@hama-med.ac.jp